

# 薬用植物成分の探索及び有効的活用に関する技術

特任助教・HARI PRASAD DEVKOTA

大学教育統括管理運営機構 機器分析学分野  
大学院生命科学研究所附属グローバル天然物科学研究センター 天然物探索部門1(植物)

## ▶ 研究内容

### 【背景・目的】

- 薬用植物は古くから伝統医療、医薬品の開発資源、スパイスなどとして活用されている。
- 健康食品、化粧品などに活用する新たな資源として薬用植物成分の探索する。

### 【研究概要】

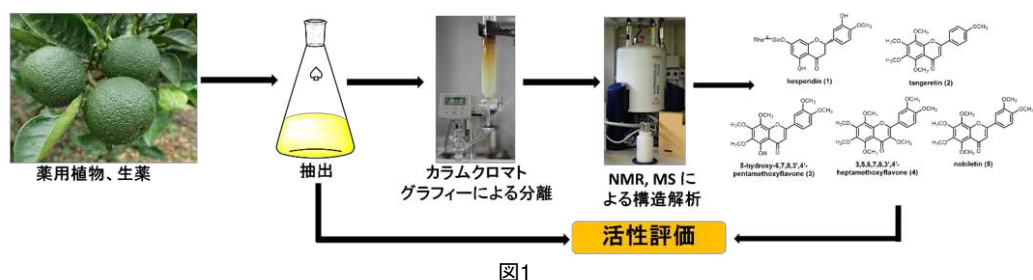


図1



図2

- 薬用植物には多様な構造及び機能を持つ成分が含まれている
- それらの機能性成分の解明がとても大事 (図1)
- 機能性成分が明らかになっていない薬用植物がいまだに沢山存在する
- 伝統的な知識をベースにした薬用植物の研究から様々な機能を持った植物成分の探索が可能 (図2)
- 新たな抽出技術 (Green extractionなど) による植物抽出
- ターゲット植物成分 (化合物) の植物資源の調査、世界的な研究状況に関する情報提供、など

### 【技術の用法】

- 様々な薬用植物及び有用植物の成分の構造解析及び機能評価
- 機能性食品、サプリメント、化粧品などの開発のため新たな資源探索
- 海外の現問調査及び国際共同研究をもとにした健康食品、サプリメント、化粧品の開発

## ▶ 提供できる技術

・ 薬用植物成分の抽出、分離及び構造解析に関する技術  
・ 活用目的に合わせた植物エキス及び植物成分の情報提供、共同研究  
・ 薬用植物の伝統的な利用から植物成分の構造、機能までのワンストップサービス

## ▶ 参考資料

・ Trends Food Sci. Technol. 118, 735-743 (2021) ・ J. Food Biochem. 43, e12813 (2019) ・ Trends Food Sci. Technol. 74, 99-106 (2018) ・ Trends Anal Chem. 100, 82-102 (2018)

▶ キーワード

薬用植物 植物成分 ポリフェノール 構造解析 伝統医療 機能性食品 サプリメント 医歯薬学領域 薬学 天然資源系薬学

《ご連絡先》 コーディネータ 日高 悠希 TEL 096-342-3246 FAX:096-342-3246 mail:y-hitaka@jimu.kumamoto-u.ac.jp